



平成23年9月13日

消防技術安全所一般公開の開催について

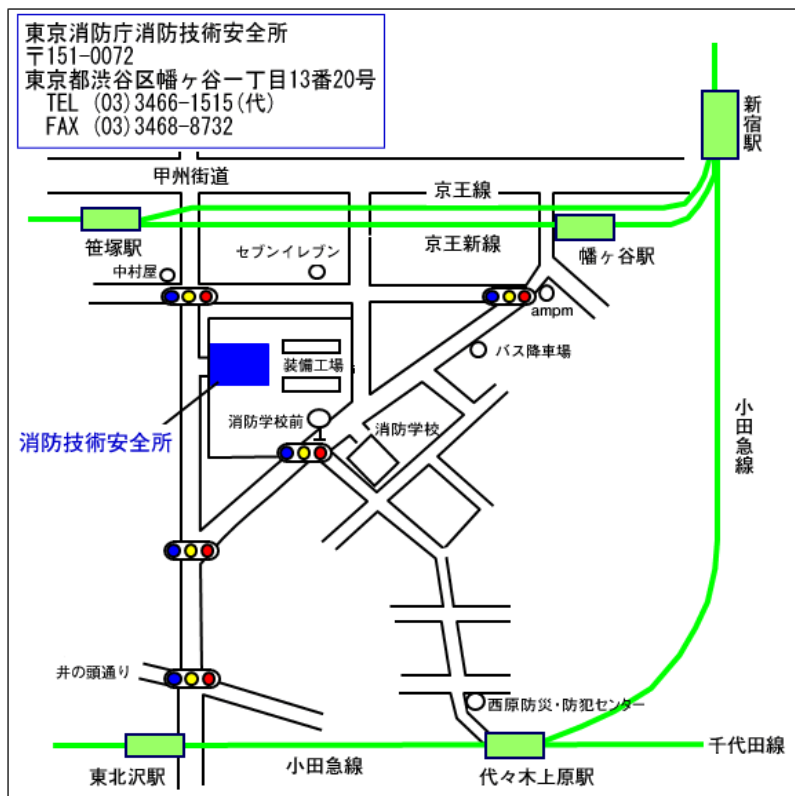
東京消防庁では、消防業務における科学技術への関心と理解を深めていただくために、消防技術安全所の業務内容・施設等を都民及び消防防災関係者に広く公開します。

1 開催日時

平成23年9月16日（金） 12時00分～16時00分
 9月17日（土） 10時00分～16時00分

2 開催場所

消防技術安全所庁舎及び第三消防方面本部訓練場



京王新線

幡ヶ谷駅から徒歩8分

京王線

笹塚駅から徒歩8分

東京メトロ千代田線

代々木上原駅から徒歩12分

小田急線

東北沢駅から徒歩12分

3 業務公開テーマ

「消防科学化50年 ～消防科学のあゆみと最新の消防技術～」

消防技術安全所の検証成果や最新の資器材を広く一般都民に公開し、消防技術の現状やその役割について理解していただくとともに、身近に潜む火災危険を学び、防災に関する関心を高めていただくため、消防技術安全所の業務内容・施設等を都民及び消防防災関係者に広く公開します。

なお、消防技術安全所は、前身である消防科学研究所が昭和36年4月に開設されてから本年4月で50年目を迎えました。例年、科学技術週間の機会を捉え、4月に実施している行事ですが、本年は東日本大震災への対応を行ったため、9月に実施いたします。

4 主な展示内容

テーマ		概要
安心と安全を担う	各種検証結果等の展示	(1) 消防科学化50年の歴史や昔の実験映像等の展示 (2) 防災製品の有効性についての検証結果についての展示 (3) 消防技術に関する各種検証結果の展示
	各種体験コーナー	(1) 起震車による地震体験、はしご車の搭乗体験 (2) 小型ポンプや訓練用消火器などによる初期消火体験 (3) 自走式可搬型地震動シュミレーターによる地震体験 (4) 双腕重機の実演展示 (5) 東日本大震災で活動した同型の車両や、最新の消防車両の展示
確かな消防技術	火災鑑定の紹介	火災鑑定で用いる各種分析機器、火災鑑定手法をパネル展示
	映像伝送装置を活用した救急活動の強化に関する検証結果の展示	映像伝送装置に関する検証についてのパネルと実験映像の展示
	救急活動で使用する布担架の改良検証結果の展示	布担架について、改良検証を実施した結果を、パネルと改良を行った実物を展示（布担架：狭い場所から傷病者を搬送する際に使用する搬送器具）
	可燃物の燃え広がり現象に関するデータベース構築の検証結果	様々な可燃物の燃え広がり方について、パネル展示と実験映像を展示
身近に潜む火災危険	天ぷら油火災の危険性	天ぷら油火災の再現及び消火方法について実演
	火災消火実験（ノズル操作の違いによる消火）	放水の形状による消火効果の違いについて、実際に火災を再現し実演

5 取材に当たっての注意事項

- (1) 報道機関向けレクチャーは、9月16日（金）は11時50分から、9月17日（土）は9時50分から消防技術安全所庁舎正面玄関受付横で行います。
- (2) 取材の際は自社腕章を着用してください。
- (3) 雨天の場合は、実演展示内容を変更する場合があります。
- (4) 大規模な災害等の発生により、開催を中止する場合があります。

問合せ先

消防技術安全所	消防技術課
電話 03-3466-1515	内線 6325
広報課	報道係
電話 03-3212-2111	内線 2346～2350